

翔鸞幼稚園の特色は何ですか？

◎小学校との積極的な連携です

○年長の子どもたちと一年生との交流

- (例) • 縦割りグループを作り、さつまいもを栽培します。2学期には、園庭で焼きいも大会をします。
- 3学期には、卒園を前に、小学校の給食を1年生と一緒にいただきます。

○行事の交流

- (例) • 小学校の運動会に参加し、全園児がかけっこをします。幼稚園の運動会には、卒園児がかけっこで参加します。
- 演劇鑑賞会や学習発表会などの行事に参加します。
- 昔遊びを低学年の子どもたちと一緒に経験します。地域の方たちに教えてもらいます。

○教職員同士の研修

- 幼稚園で、どのような保育をしているのかを参観してもらい、子どもたちが幼稚園でどのような経験や学びをして、入学するのかを知っています。
- 幼稚園で積み上げた学びの基礎的な力を知ったうえで、小学校に入学して、間もない子どもたちがスムーズに学校生活が送れるようどのような手立てや配慮が必要なのが小学校の先生たちと話し合っています。
- 近くの翔鸞小学校との交流が中心になりますが、幼稚園の子どもたちにとって、小学校のプラスのイメージや「早く入学したいなあ」という期待をもつことができます。



翔鸞小学校との合同研修会。市内の幼稚園や小学校の先生たちにも参加していただき、幼稚園教育と小学校教育をつなぎ、活発な話し合いができました。

◎地域の人たちとともに子どもたちを育てています。

翔鸞学区の人たちが中心になって、幼稚園の行事などに参加していただいている。「地域の子どもは、地域で育てる」という京都市ならではの理念のもと、さまざまな支えをしてもらっています。

(例)・「ごみゼロ大作戦」・・・5月30日 年長の子どもたちは、地域の方と一緒に、隣の翔鸞公園の掃除をします。

・「花の苗屋さん」・・・年長の子どもたちが、種から育てた花や野菜の苗を地域の方や小学校の子どもたち、幼稚園の保護者などに配っています。グループの中に地域の方も入っていただき、接客をしています。苗を配り終わったとき、子どもたちは満足感でいっぱいになります。

・PTA行事「夏祭り」への参画・・・7月夏休みに入った頃、実施しています。子どもたちは、浴衣姿で幼稚園にやってきます。園庭には、櫛ができ、盆踊りをおどったり、手作りゲームで遊んだり。そこに地域の方が、焼きそば、かき氷、ポップコーンの店を出してくださいま

す。子どもたちは大喜びです。

・交通安全教室・・・年に3回。上京警察署の方と地域の方が一緒に、子どもたちや保護者に交通安全の話や体験をさせてもらっています。



翔鸞幼稚園学校運営協議会にも地域の方に参画いただき、幼稚園の教育方針や取組についてのご意見などを聞きしたり、幼稚園評価の結果に対するご意見やアドバイスもいただいているたりしています。